

相続税の申告書

F D 3 5 2 5

税務署長 殿

年__月__日 提出

○フリガナは、必ず記入してください。

税
務
署
受
付
印

○この申告書は機械で読み取りますので、黒ボールペンで記入してください。

*の項目は記入する必要がありません。

相続開始年月日 年__月__日		※申告期限延長日 年__月__日				
各人の合計		財産を取得した人				
(被相続人)						
氏名						
生年月日	年月日(年齢歳)	年月日(年齢歳)				
住所 (電話番号)		〒 (- - -)				
被相続人との続柄	職業					
取得原因	該当する取得原因を○で囲みます。 相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与					
※整理番号						
課税価格の計算	① 取得財産の価額 (第11表③)	円		② 相続時精算課税適用財産の価額 (第11の2表1⑦)	円	
	③ 債務及び葬式費用の金額 (第13表3⑦)	円		④ 純資産価額(①+②-③) (赤字のときは0)	円	
	⑤ 純資産価額に加算される 暦年課税分の贈与財産価額 (第14表1④)	円		⑥ 課税価格(④+⑤) (1,000円未満切捨て)	円	
各人の算出税額の計算	⑦ 法定相続人の数及び 遺産に係る基礎控除額	人		⑧ あん分割合 (各人の⑥) ⑨ 算出税額 (⑦×各人の⑧)	円	
一般の場合	1.00			⑩ 算出税額 (第3表⑬)	円	
租税特別措置法 第70条の6第2項の規定の適用 を受ける場合	相続、遺贈や相続時精算課税に係る贈与によって財産を取得した人のうちに農業相続人がいる場合 には、⑧、⑨欄の記入を行わず、この欄に第3表の⑬欄の税額を記入します。				円	
	⑪ 相続税額の2割加算が 行われる場合の加算額 (第4表1⑤)	円			円	
税額控除	⑫ 暦年課税分の贈与税額控除額 (第4表2⑯)	円		⑬ 配偶者の税額軽減額 (第5表⑩又は⑭)	円	
各人の納付・還付税額の計算	⑭ 未成年者控除額 (第6表1②、③又は⑥)	円		⑮ 障害者控除額 (第6表2②、③又は⑥)	円	
	⑯ 相次相続控除額 (第7表⑯又は⑰)	円		⑰ 外国税額控除額 (第8表1⑧)	円	
	⑱ 計	円			円	
	⑲ 差引税額 (⑨+⑪-⑯又は⑩+⑪-⑯) (赤字のときは0)	円			円	
	⑳ 相続時精算課税分の贈与税額控除額 (第11の2表⑯)	円		⑳ ⑲の金額	円	
	㉑ 小計(⑲-⑳)	円			円	
	㉒ 農地等納税猶予税額 (第8表2⑦)	円			円	
	㉓ 株式等納税猶予税額 (第8の2表2⑩)	円			円	
	㉔ 申告納税額 (㉑-㉒)	円			円	
	㉕ 還付される税額 (㉔-㉓)	△円			△円	

(注) ②欄の金額が赤字となる場合は、②欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、②欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額(第11の2表⑨)があるときの⑤欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

※税務署整理欄	申告区分	□□□	年分	□□□	名簿番号	□□□□□□□□
	申告年月日	□□□	□□□	□□□	グループ番号	□□□

作成税理士の事務所所在地・署名押印・電話番号

印

□ 税理士法第30条の書面提出有 □ 税理士法第33条の2の書面提出有

第1表 (平成21年4月分以降用)

※税務署整理欄
通信日付印
年月日
確認
(者印)